

# みみさと

議会だより



美郷町議会だより

第20号

平成21年10月

美郷町議会 第3回定例会報告 .....	2
美郷町議会構成 .....	3
議長就任挨拶 .....	3
議員コメント .....	4
一般質問 8人が登壇 .....	6
追跡 どうなったの?あの質問... ..	13
住民の声 .....	14



この校庭での最後の運動会 (邑智中学校)  
来年4月から旧邑智高校へ移転

## 第3回定例会で可決、承認された議案

### 条例案

- ◎美郷町委員会の委員等並びに非常勤の職員に対する報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について
  - ※次世代育成支援対策推進協議会委員の報酬等の追加
- ◎美郷町分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について
  - ※林地崩壊防止事業の受益者負担金の改正と県単急傾斜地崩壊対策事業における受益者負担金の追加
- ◎美郷町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
  - ※出産育児一時金の改正
- ◎美郷町スクールバス管理運行に関する条例の一部を改正する条例の制定について
  - ※児童福祉法の改正に伴う乗車運賃割引条項の改正
- ◎美郷町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
  - ※消防法の改正に伴う損害補償条項の改正

### 予算案

- ◎平成21年度美郷町一般会計補正予算（第4号）
  - ※主な補正内容は、地域情報通信基盤（FTTH）整備事業費15億8960万円、経済危機対策臨時交付金の対象事業費3億7140万円、防災公園データセンター整備費8400万円

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	7,982,935	2,711,374	10,694,309
簡易水道事業特別会計	170,473	16,470	186,943
下水道事業特別会計	287,592	△3,473	284,119
国民健康保険特別会計	767,611	7,726	775,337
国民健康保険診療所特別会計	139,904	2,030	141,934
老人保健特別会計	2,416	8,261	10,677
後期高齢者医療特別会計	177,383	2,288	179,671

### 一般事件案

- ◎美郷町過疎地域自立促進計画の一部変更について
  - ※美郷町情報通信基盤整備事業を加える
- ◎平成20年度美郷町歳入歳出決算の認定を求めることについて
  - ※監査意見（総評抜粋）
    - 財政健全化法に基づく諸比率は改善に向かっているが、引き続き効率的な行財政運営に取り組んでいただきたい。
    - 19年度では若干減少した収入未収金が今年度は大幅に増加した。特に現年分が増加したことが懸念される。
    - 景気悪化の影響が大きいと思われるが、引き続き回収と新規発生の防止に努めていただきたい。
- ◎人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて
  - ※人権擁護委員に西島誠子氏（上野）と高橋和子氏（村之郷）を再任した。
- ◎工事請負契約の締結
  - ※町道京覧原戸谷線道路改良工事
    - 契約の相手方  
大五建設株式会社 代表取締役 尾崎康治
  - ※町道志君線道路改良工事
    - 契約の相手方  
上原土木株式会社 代表取締役 上原謙二

### 報告事件案

- ◎平成20年度決算に基づく美郷町の健全化判断比率等の報告について
  - 平成20年度美郷町健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.00)	— (20.00)	19.3 (25.0)	148.5 (350.0)

  - \*括弧内は早期健全化基準
- ◎財団法人美郷町開発公社並びに株式会社グリーンロードだいわの平成20年度事業実績及び決算、平成21年度事業計画及び予算の報告がなされた。



議長  
景山良材

平成21年第3回定例会は9月11日に召集され、会期を8日間の9月18日までと決め、条例案5件、予算案7件、一般事件案6件、報告事件案3件の計21件が提案され慎重審議しました。また、9月17日は一般質問が行われ、8

人の議員が質問台に立ちました。改選後、初の定例会でもあり、また、鳩山新内閣が前日の9月16日に発足したこともあったのか、傍聴席は30人を越える人で埋まりました。最終日の9月18日には、全議案とも原

案のとおり可決、承認して閉会しました。補正後の予算総額は前年同期比74・9%増の106億9400万円です。美郷町になって初めて100億円を超えました。

# 美郷町議会 第3回定例会 報告

# 美郷町議会構成

平成21年8月6日現在

議長 景山良材

副議長 西嶋二郎

## 総務常任委員会(4名)

委員長 黒川民次郎  
副委員長 安田勝司  
委員 佐竹一夫  
" 西嶋二郎

## 教育民生常任委員会(4名)

委員長 波多野祐康  
副委員長 井下慈海  
委員 西原眞性  
" 景山良材

## 産業建設常任委員会(4名)

委員長 篠根正一  
副委員長 岡先利和  
委員 山本幹雄  
" 品川光博

## 議会運営委員会(6名)

委員長 品川光博  
副委員長 佐竹一夫  
委員 黒川民次郎  
" 篠根正一  
" 波多野祐康  
" 西嶋二郎

## 議会広報編集特別委員会(5名)

委員長 井下慈海  
副委員長 佐竹本雄  
委員 山西原眞性  
" 黒川民次郎

## 議長就任にあたって

美郷町議長 景山良材

合併後2回目となります。美郷町議会議員一般選挙が去る7月行なわれ、新しく12名の新議員が誕生いたしました。

8月の臨時議会に於て、議員多数の力強いご推挙をいただき議長の要職を担うこととなりました。浅学非才の私でございますが、職責を全うすべく、誠心誠意全力を傾注してまいります所存であります。

ご承知のように、我が国の国内情勢は大きく変動し、先の衆議院議員総選挙に於て、民主党が大勝利し、長年続いた自民政権から、民主党政権に交代し、新政権に期待が高まる一方で、地方にあつては、どのような影響を及ぼすのか、不安と戸惑いの交錯する中で、本町も人口減少と少子高齢化が進行し、地域経済の動向も、公共事業の大幅な減少により、景気の低迷が続いております。

こうした厳しい時代を迎え脆弱な本町にとって、将来を見据えた誤りのない施策の展開は勿論のこと、行財政改革を継続しながら、地域の活性化と町民が安心して暮らせる町づくりには、議会と致しまして、議員一人ひとりが使命を果すべき行動で、町民の声を真摯に受け止め、全員野球で尚一層の努力を傾注してまいります。

重ねて町民の皆様のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。就任のご挨拶と致します。

# 議員コメント



西原眞性  
にしはら しんしょう

今度、皆様のご支援をいただき新人議員として初期目を頑張っています。政権も変わりましたが、政党にはそれぞれ素晴らしい政策があり、政策を活かして町や地域の活性化に勤めて参ります。特に子どもは次代を担う宝です「子育て支援対策」「安心のもてる高齢者・障害者等の在宅福祉」の充実、「希望のもてる農林業の推進」等に力を注ぎます。



山本幹雄  
やまもと みきお

選挙公約でお約束した次の課題に積極的に取り組みます

- ・住民目線での議会活動
- ・子育て支援を中心とした少子化対策
- ・安心して老後が暮らせる高齢化対策
- ・水と緑を守る農業環境対策
- ・議会活動が住民によく見える議会改革



安田勝司  
やすだ かつし

今度、多くの皆様方の御支援をいただき2期目に入りました。票の重みをしっかり受けとめ、皆様方と共に活力ある町づくりに努力いたします。地域の活性化なくして、町の活性化はありません。地域の皆さん町民の皆様と一緒に頑張ります。どうか気軽に声をかけて下さい。今後ともよろしくお願い致します。



井下慈海  
いのした じかい

議会活動の源は、多くの人に出会い、多くの人の思いを感じることであります。

住民の皆様には、気軽に忌憚のないご意見を頂戴しますようお願い致します。



簗根正一  
はたね まさひろ

改選により、新体制でスタートしました。継続して定住対策に取り組む、均衡のとれた発展が出来るように、皆様方と行政のパイプ役となり、安心・安全な町づくりに努めて参りたいと思います。

今後共ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



黒川民次郎  
くろかわ たみじろう

皆様方の温かいご支援をいただきましたことを、深く感謝しております。この度の衆議選で民主党が圧勝し与党になったため、いっそうきびしい町政になると思いますが、町民の声を町政に伝え、住みよい町づくりの努力をしていきたいと思っています。初心にかえって頑張る所存ですのでよろしくお願い致します。



波多野祐康

今、我が国は世界的な大不況の影響を受け、かつてない厳しい経済状況下にあります。

本町においてもこの難局を乗り越えるため、美郷町の基本理念である「協働のまちづくり」に向けて町民の理解と協力を得ながら町政を進めていかなくてはなりません。町民の負託に応えるよう努めたいと思っていますのでよろしくお願ひします。



佐竹一夫

ご支援をいただき、再度皆様方の代表として議会へ出させていただきました。

今回、議員の定数が2名減となりましたが、しっかりと皆様方の声を議会へ届けていきたいと思っております。



景山良材

情報化社会の進展と社会構造の変化により、より多様化する住民ニーズに応えるよう、次の点を念頭に議会活動に全力を傾注致します。

1. 選挙で選ばれ町民の負託を受けた代表である。
2. 将来に構想を描くこと。
3. 町民の皆様が何を望まれ何に困られているか、意見をよく聴くこと。
4. 町民に代って執行機関の監視をすること。



岡先利和

政権交代があつてまだ日が浅く、これから先、美郷町がどんな影響を受けるのか予断を許さない情勢ですが、どしりと構えた重心の低い安定した町政が望まれるところです。

里山の底力を発揮し、いつまでも住み続けられる町づくりに努力致します。



西嶋二郎

合併後、2回目の改選により、多くの皆様のご支援をいただき、当選をさせていただきました。国の財政はともかく、町財政も厳しい中ではあります。まず景気回復、産業の振興が一番急務と考えております。とりわけ農業の振興については、引き続き取り組んでいきたいと考えております。



品川光博

初心を忘れずに選挙戦立候補のご挨拶で申し上げたように、議員の使命として住民の声、意見を行政に積極的に働きかけていきます。監視機能も見失うことなく、責務を果たします。そして、「行動する議員」「信頼される議員」を目指して頑張っていきます。

# 8人登壇



町長  
沖野 健

# 一般質問

浜原ダム湖内、河口に堆積をしている砂利、及び岩石の除去は  
三郎谷川合流部の貯水池内は中国電力、支川下流部を町が行う



品川光博 議員

## 問

浜原ダム湖左岸側の信喜・石見集落谷川の河口に、本年7月の集中豪雨により流れ出た砂利や岩石が堆積している。砂利等を除去して川の流れを正常に戻す必要に迫られている。砂利を撤去するための管理者は誰か。

沖野町長

## 答

浜原ダム湖（貯水池）へ注ぐ河川は、三郎谷川、六郎谷川、石見川等がある。

江の川の河川管理者は国土交通大臣、三郎谷川等は準用河川として美郷町長が河川管理者である。江の川支川の合流部は、浜原ダム

の貯水池で中国電力の管理下にある。

中国電力からダム設置者の義務として三郎谷川河口部の土砂は、河道確保のため撤去する方向で検討する。他の支川河口部は定期的に堆積状況を調査し、国土交通省・美郷町と協議をしながら対応したいとの回答を得た。

この結果、三郎谷川の土砂の撤去は、支川合流部の貯水池内は中国電力、支川下流部を町が行う。

## 問

邑智郡総合事務組合において、郡内3町に1カ所ずつ通所を中心とした小規模多機能型居宅介護施設を創設することを決定し、既に参入業者の公募も行われているとの情報を得た。

町内での介護事業施設参

平成22年度に開設する事業者の公募を行っている

## 地域密着型小規模多機能型 デイサービスの創設は

沖野町長

入希望者等の状況はどうか。

## 答

小規模多機能型居宅介護は、居宅の要介護状態等にある高齢者に対し、サービス拠点への通いを中心に、利用者の心身状況や家族等の希望に応じ



流れ出た土砂（石見川）

て、自宅への訪問や短期間の宿泊を組み合わせ、入浴、排せつ、食事等のサービスを提供するものである。

邑智郡介護保険課は、第4期介護保険事業計画に基づき整備を図る。去る8月末、事業者説明会を開き、平成22年度に開設する事業者の公募を行っている。

施設設置は郡内の各町に1カ所ずつ設け、事業者の選考は町ごとに町内事業者の中から1事業者ずつを選考する。公募要件を満たした事業

者は、町内では社会福祉法人吾郷会、社会福祉法人敬愛福祉会、美郷町社会福祉協議会が対象で、3事業者とも説明会を受講され、現在1事業所が応募されている。

今後、9月24日までが受付期間で、10月上旬からヒアリング等の書類審査が始まり、10月下旬からは選考委員会で総点数評価による事業者審査を行い、更に介護保険運営協議会で審議し、12月上旬に事業者を選考し、事業予定者として決定される。

## 新型インフルエンザ対策は

一段と徹底した対策を推進したい



旗根正一 議員

### 問

新型インフルエンザは人から人への感

染力が非常に強く、世界的な大流行が現実となり、我



役場庁舎入口

が国においても、夏場になつて感染者が拡大している。

夏休み中の部活動や課外活動で集団感染も発生し、新学期も始まり、さらなる感染の拡大が予測される。次の点について本町の対策を問う。

- ① 学校施設での予防と感染が確認されたときの対策は。
- ② 職場や家庭での予防と発生時のマニュアルはどうか。

### 答

沖野町長  
① 町内小中学校統一のマニュアルを作成し対応している。

感染予防として、家庭・学校での手洗い、うがいの励行、必要に応じてマスクの着用、登校時の消毒、体温測定等の健康観察を行うほか、トイレ後、給食前、掃除の後など感染予防の取り組みを行い、児童・生徒の健康状態の正確な把握に努めている。

新型または季節性インフルエンザと診断された場合には、原則1週間出席停止とし、対象の保護者に説明をし、全校生徒の保護者に注意喚起を行う。

また、子どもの家庭や職員の家族に感染者・濃厚接触者がした場合にも、原則

1週間の出席停止措置をとる。

なお、学級閉鎖及び学校閉鎖措置をとる欠席者数を児童生徒数の10%を目安として、閉鎖期間はいずれも4日間を原則としている。

② これまでは、家庭での初期対応や予防対策について取り組んできた。

公共施設と行政が行う事業については、町本部で取り組み方針を決定し、管内発生・町内発生・施設内発生時における行政機関・学校・保育所等への予防対策の周知を行い、マニュアルも設けている。

社会福祉施設については、国・県が示した準則に基づき、各施設等においてマニュアルに従って予防対策が図られている。

職場や事業所に対しては、商工会を通じて注意喚起のチラシを役員会等で配布をいただいている。今後更に、産業保健会へ加入させている事業所等に対して、個別の啓発活動を行っていく。なお、商工会においても、独自の研修が行われている。

現在、県内でも感染者が急増中であり、9月下旬までには町内全世帯へのマスクの配布に併せ、持病のある方や妊娠中の方、乳幼児の保護者の方など、早期受診・早期治療に心がけていただくため、受診と療養の手引きとなるチラシを配布する予定であり、秋冬に向け一段と徹底した対策を推進したい。

## 温暖化対策は

太陽光発電システムを山村開発センターに設置予定

### 問

温室効果ガスの排出量を削減するため、全世界で取り組まれているが、目標量の削減に至っていない。

我が国でも、CO<sub>2</sub>の排出の少ないエコカーや、省エネ家電の販売など、削減に向けて取り組みがなされている。





中山間地域

込まれる中、中山間地域の集落機能や農業生産活動が衰退することは避けられず、ひいては、耕作放棄地の増加による多面的機能の確保が困難になることが危惧される。本町としても、県に対し機会あるたびに、継続の要望を行っている。今後の見通しは基本的枠組みを維持・現制度期間を10年に・面積要件の緩和・高齢者でも安心して制度に取り組める仕組み等々検討が

されているが、未だ分らないのが現状である。

次に第二期以降に支払われた交付金の総額は、平成21年度最終年度の予定額を併せると2億5843万9545円である。

**産業振興課長**

**答**

対象面積は21年度で377ヘクタール、町の農地の4分の3ぐらいを占めるような対象面積となっている。

**保育所の統合は**

検討委員会の意向を考慮し対応



西原眞性 議員

**問**

私は、統合については極めて消極的であったが、園児数の推移をみると、推測していた数より大幅に減少しており、統合も必要な時期を迎えていると考えを新たにしている。

集約化は、財政面や機能の向上にはメリットはあるが、住民生活や定住環境に支障の無い範囲の統合を願う。

また、危険な保育所の粕淵保育所、浜原保育所の老朽化による整備であるが、吾郷地域・沢谷地域においても若者定住住宅の計画があるので、ある程度の年数

をおいての二段階方法もあるうかと思うが、考えを問う。

**沖野町長**

**答**

統合計画は、美郷町行財政改革審議会の意見は勿論であるが、4施設の内2施設については、経営上運営が困難な状況にあることから、運営母体である邑智会と協議のうえたてたものである。

統合については、一定の理解を得ている。町では、地域の活性化を目指し、連合自治会制度の醸成をはかっているところでもある。

保育所が統合により無く

なった地域においては、子どもからお年寄りまで参加できる地域活動を行うことで、地域の活性化が図られたという声も聞く。

今年度地域活性化体制・運営基盤強化事業も始まり、地域づくり、地域力の強化が期待されているところである。

また、保護者の生活形態に合わせ、朝7時から夜7時までの12時間保育、医務室の強化等を図り、軽症の入所児については、保育時間内お預かりするよう計画している。

統合については、検討委員会を立ち上げて、その意向も考慮しながら、対応すべきと思う。

計画的に進める

**町道(集落内の生活道)の改良整備について**



町道の改良整備

**問**

町道(集落内の生活道)については、ある程度改良舗装がすでに完了しているが、舗装を優先して進めたため、幅員が狭い町道が至る所にある。

積雪時等には、救急車や消防車の通行に支障があるので、利便性と安全な町づくりを進める上で、第二次改良整備を進めるよう要望する。

沖野町長

**答**

集落内の生活道に  
ついては、ある程度  
改良舗装が完了しているも  
のと考えているが、幅員が  
狭く、積雪時には救急車や  
消防車の通行に支障をきた  
す所が多くあることも承知  
している。

緊急車両の進入可能な道  
路として、集落内の生活道  
の整備を進めることは、安  
心安全な町づくりを進める  
上で欠くことのできない重  
要な問題だと考えており、  
計画的に改良整備を進めて  
いきたい。

## 保育所の統合は

検討委員会を設立し対応



安田勝司 議員

**問**

私たち住民は、「水と緑、いきいき輝く夢あふれる協働のまち」の基本理念の下、少子高齢化に歯止めをかけるべく地域をあげて努力している最中、保育所統合問題の説明会が各保育所で実施され、統合ありきの一方的な説明で、保護者はもちろん

ん、地域住民も大変おどろいている。

町の重点施策である子育て環境の根底をなす拠点を統合することは、ますます周辺地域の少子高齢化や限界集落化に拍車をかけると危惧している。そこで次の点を伺う。

① 地域住民の合意形成が



乙原保育所

なされていないのに、なぜ統合ありきで物事が進められているか。

② 議会です承を得られているやに聞いたが、いつ、どこで、どのようにして了承されたのか。

③ 邑智地区保育所統合検討委員会が設置されたと聞くが、統合ありきでなく、委員になぜ統合が必要なのか説明し、検討されたい。

**答**

① 6月15日から30日迄の間、各保護

者会に、また8月4日、邑智地区連合自治会長に説明をした。

保護者会には、意見を伺うことを目的に行っており、また、連合自治会長には、保育方針を定めた内容で説明会を行った。

その際、入所決定権者として、また運営を邑智会に移譲している者として、統合を視野に入れた町としての姿勢を示した。今議会終了後、保育所統合問題検討委員会（仮称）を設立する

予定である。

② 議会が了承したという説明は、行っていない。

教育民生常任委員会活動の中で、粕洲保育所の危険箇所の修繕要望が出され、現地調査の結果、この対策について数回の委員会活動がなされ、町の姿勢等、勘

案された中で、一定の結論が出された。その結果を受け、説明会を実施している。

③ 設立については、今議会終了後、早期に設立する予定である。その中でいろいろ意見を伺い対応していきたい。

## 国道375号道の駅から響谷までの歩道整備を

県に歩道設置の要望



黒川民次郎 議員

**問**

国道375号は町内を横断する幹線道路で通行車も多い。長藤地域には、人家や集会所施設があるにもかかわらず歩道が整備されていない。この道路は片側一車線直線部が多いため大型ダンプ等はスピードを上げて走っている。この付近に中学校、

ゲートボール場、道の駅、など多くの施設があり、多数の方々が危険にさらされている。車道と歩道の区別がないため、とくに高齢者・中学校の自転車通学生は毎日不安を感じている。

この地域は幅員も余裕があるとされるが、歩道設置基準を調査し、歩道整備を

することはできないか。  
沖野町長

**答** 島根県が定める歩道の設置基準は、一日あたり自動車1000台以上、歩行者プラス自転車が50人(台)以上または、歩行者が100人以上となつているがあくまで交通量に基づく目安として定められている。平成17年度に島根県が国道375号の旧大和村庁舎付近で行った交通量調査では、自動車が1527台、歩行者は24人、自転車は40台となつている。両国トンネルの開通もあつて、近年は自動車の交通量が確実に多くなり、道の駅から長藤響谷区間において歩道が未設置であるため、高齢者や中学生等の歩行者、あるいは自転車、電動三輪車を使用される方が危険にさら

されていることは事実である。道の駅から長藤響谷区間での調査はされていないが、旧大和村役場庁舎付近等の交通量を参考にすると、島根県が示す設置基準には一部満たしていない。これはあくまでも目安であり、町としては交通量にかかわらず、通学路、また交通事故が発生する危険性が大きいこと等で地域特性を考慮し、375号の管理者である島根県に対し、歩道設置の要望をする。

する。歩道の設置がまだたれる国道375号



歩道の設置がまだたれる国道375号

## 「限界集落」という呼び方は

集落・住民の皆様に対応



佐竹一夫 議員

### 問

最近「限界集落」という言い方をよく聞く。65歳以上の人が50%以上を占める集落のことを、どこかの大学の先生が名付けられたようだが、私はこの呼び方は、なじめないし、そのように言われた集落の方も良い気持ではないと思う。人それぞれで、物事を年齢や行いで決めつけ、レッテルを貼っては、よくないと思う。65歳以上は、限界の人間のように言われているように感じられる。

私達は、66歳を過ぎた同級生と毎月同窓会をしているが、誰も遊んでいるものはない。皆仕事をしている。集落対策は必要だが、我が町では、この呼び方はやめてもらいたいと思うのががが。

### 答

限界集落とは、平成3年当時の高知大学教授大野晃氏が「65才以上の高齢者が集落人口の半数を超え、冠婚葬祭をはじめ田役・道役などの社会的共同生活の維持が困難な状態に置かれている集落」として提唱された。

### 問

職員は、66歳を過ぎた同級生と毎月同窓会をしているが、誰も遊んでいるものはない。皆仕事をしている。集落対策は必要だが、我が町では、この呼び方はやめてもらいたいと思うのががが。

職員は、66歳を過ぎた同級生と毎月同窓会をしているが、誰も遊んでいるものはない。皆仕事をしている。集落対策は必要だが、我が町では、この呼び方はやめてもらいたいと思うのががが。

## 定年制を考える

財政健全化のための協力に感謝

問題をより表している言葉として、主に使用していた。しかし21年度以降は、具体的な取組みを始めたなかで、「限界集落対策」とするのではなく「集落対策」とするようになっている。御指摘

の、集落の頑張っている状況や、高齢者が元気で頑張っているということをもつて、集落・住民の皆様に対応していきたい。



までであるようだ。

58才で辞めるということ  
が、申し送りではないが、  
そのような考えがあると  
聞いている。

職員は採用されてから定  
年までの間、働くことが前  
提であり、また失業もない  
ということから、失業保険  
もかけられていないわけだ  
がある。逆に言えば、60才  
まで働いてもらうこととし  
て、人事等も考えている  
と思うし、職員もその間、  
自分の経験・知識を部下に  
教え、指導・育成すること  
であろうと思う。このこ  
とについて町長の考えは。

沖野町長

**答** 合併直後の美郷町  
の財政状況・推計

は、非常に厳しいもので、  
また職員数も143人と、  
他の類似団体と比較して多  
い状態であった。

しかし、こうした環境・  
状況においても、美郷町が  
存続し、行政運営を行って  
いかなければならず、住民

生活への影響をできるだけ  
抑えながら財政健全化のた  
め、断腸の思いで、職員の  
早期勧奨退職による人件費  
の削減に取り組んできた。

その内容は平成16年度末

に9人の職員が退職し、こ  
の5年間に43人の職員が退  
職した。ほとんどの、60才  
の定年を待たず早期に退職  
した方である。なお短期間  
に集中的に人件費を削減  
し、財政状況を改善させる  
ため、17年度から19年度ま  
での3年間は、特別な勧奨  
を実施した。現在109人  
の職員が在職しているが、  
合併時に比べ、実質34人の  
減員となっており、財政へ  
の効果は、非常に大きなも  
のになっている。

仕事においては、経験と  
培った知識が大事であるこ  
とはもちろん、それを部下  
に継承するのは人材育成と  
して重要な仕事であると認  
識している。町村合併後、  
退職勧奨に応じてもらった  
職員には、さまざまな思い  
もあつたと思うが、ひとえ  
に町のため献身的な決断  
と、理解と協力いただいた  
ことに改めて感謝する。

## 政権交代による町政への影響は

新政権には不安と戸惑い



山本幹雄 議員

### 問

① 総選挙におい  
ては民主党が大勝  
し、民主党を中心とする鳩  
山内閣が誕生した。合併か  
ら5年、町執行部の不連続の  
努力によって、やっと町財  
政にも明るい兆しが見えて  
きたとき、政権交代による  
町政への影響を懸念する。  
新政権は財源を徹底的な無  
駄の排除や埋蔵金を充てる  
とあっており、22年度の  
予算は大きく見直されるこ  
とは必至の状況であると思  
う。

美郷町が計画している22  
年度事業において削減対象  
となりそうな事業があるの  
か、一つの危機管理として

早急に対策が必要と思うが  
伺う。

② これまで重要課題につ  
いては国への陳情と併せ、  
自民党政権下では与党であ  
る自民党の国会議員へのお  
願いが中心であったが、島  
根においてこれからは民主  
党と国民新党が与党であ  
る。今後の陳情先は与党に  
重きを置いて行われるの  
か、これまでどおり自民党  
を中心にするのか伺う。

### 答

① 道路改良など  
の公共事業の削減等  
については、現段階では新  
政権が発足したばかり、予  
算編成の方針等が明らかに

なっていない。道路事業費  
等の22年度概算要求は、県  
を通じて国に要望している  
が、新政権の方針によって  
はどうなるか不安と戸惑い  
が交錯している。

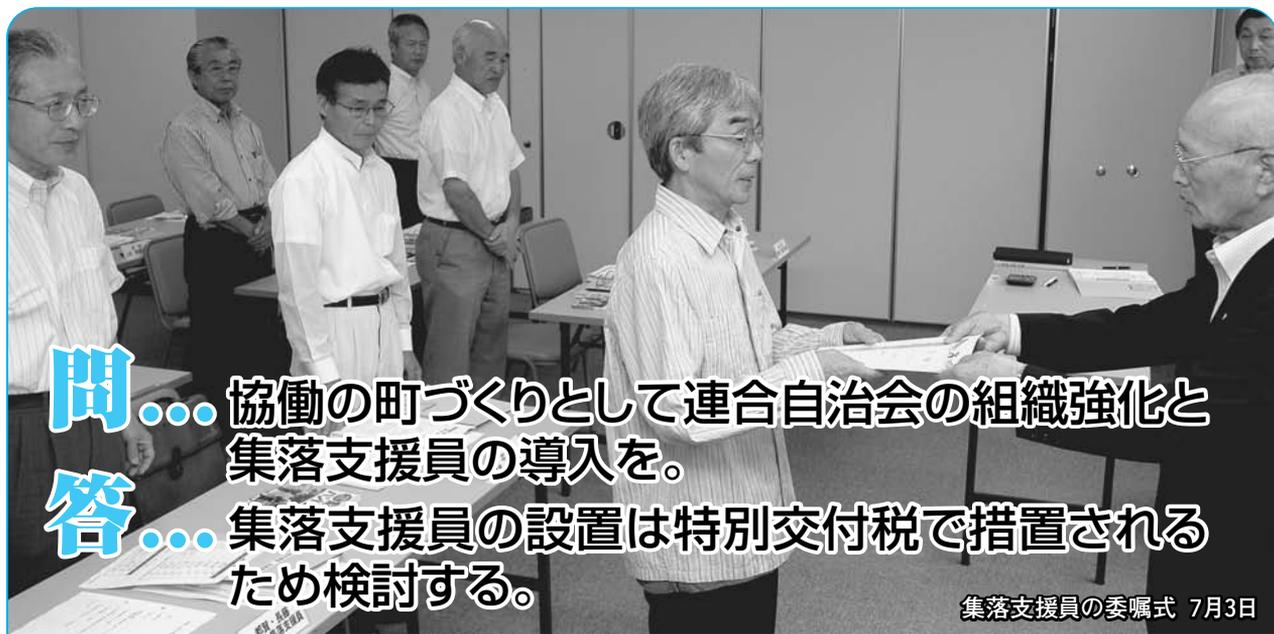
樋ヶ司副町長  
① 政権交代によ  
る情勢変化は危機管  
理だと感じていない。政策  
が全く新しいものになっ  
て行くというふう認識し  
ている。22年度の予算につ  
いては、これから財務省で  
具体的な数値が出てくると  
思うので少し様子待って  
から方針を決めたい。



# 追跡

## どうなったの？ あの質問…

本会議で行った一般質問で改善や検討を求めています。  
指摘した事項に、町当局がどう取り組んでいるかを追跡調査しました。



**問…** 協働の町づくりとして連合自治会の組織強化と  
集落支援員の導入を。  
**答…** 集落支援員の設置は特別交付税で措置される  
ため検討する。

集落支援員の委嘱式 7月3日

連合自治会組織化と支援員の状況は下記のとおりです。

自治会名	会長名	世帯数	設立状況	集落支援員名
潮・曲利	中原 義隆	48	平成16年7月1日	吉川 芳
都賀行	漆谷 利美	100	平成16年8月19日	
都賀本郷	栗原 進	117	平成16年8月27日	
長藤	遠藤 勝之	69	平成16年8月22日	三上 修治
上野	井上 清實	76	平成16年9月1日	谷川 憲彦
都賀西	高橋 龍夫	92	平成16年7月25日	
比之宮	福島 教次郎	131	平成16年8月26日	長嶋 八志登
粕湖	門手 功汎	395	本年度から取り組み 平成21年9月2日設立	菅原 実雄
吾郷	福嶋 脩二	279	本年度から取り組み 平成21年9月26日設立	今馳 眞司
沢谷	坂東 恒夫	233	平成20年6月13日	田邊 積
別府	松本 慎二	130	平成19年4月に部会体制 (当初設立 H16.4.1)	上田 信司
浜原	日原 淳英	285	昨年末から取り組み 平成21年10月20日を予定	岸 壽男
君谷	三宅 宏	162	本年度から取り組み 出来るだけ早期を予定(10月中にも)	川角 義信

## 組合議会議員及び各種委員

### ● 邑智郡総合事務組合議会 (4名)

景山 良二 材博

西嶋 光 郎

品川 幹 雄

山本 幹 雄

### ● 邑智郡公立病院組合議会 (4名)

景山 良二 材博

西嶋 光 郎

安田 勝 司

西原 眞 性

### ● 江津邑智消防組合議会 (2名)

景山 良二 材博

佐竹 一 夫

### ● 監査委員

岡先 利 和

### ● 国保運営協議会 (2名)

景山 良二 材博

波多野 祐 康

### ● 行財政改革推進委員会 (2名)

景山 良二 材博

黒川 良二 材博

### ● 開発公社理事 (3名)

景山 良二 材博

西嶋 光 郎

黒川 良二 材博

### ● 社会福祉協議会理事

波多野 祐 康

## 住の声

### 美郷町へUターン

高山 山本 貢



私は、昭和22年生まれの62歳。大阪の大学を卒業しジャスコというスーパーに40年近く勤務しました。

本年5月末に美郷町高山にUターンしました。

「どうして高山のような山奥で不便な所に帰ってくるの？奥さんがよく承知したね。」都会での送別会や田舎での歓迎会での中心質問でした。

子供達が社会人となり、田舎で農業をするには早いほうがとの判断でUターンを決意しました。

40年間で高山の生活も随分と変化しております。道路が

整備され、どの家にも自家用車があります。下水道の整備も進められ、書籍が翌々日には配達してもらえます。

野菜作り、草刈などで身体を動かし体重とウエストが落ちました。ストレスなし、早寝早起きで健康な生活をしていきます。

心配な点は、医療と高齢化を迎えたときの福祉施設が、都会との格差が大きいことです。

戦後65年、都市が栄え地方が疲弊する構造にも変化が現れています。少子高齢化等他にCO<sub>2</sub>削減問題がそれを加速すると思います。

美郷町の産業振興は、これまでの都会の繁栄型ではなく、環境問題を踏まえ、元気なお年寄りの雇用を図り、自然を活かした新しい型の産業興しを進めることも町の進展に大切なことと思います。

以上、Uターンの雑感です。

## 編集後記

議会議員改選後、初めての議会だよりをお届けします。編集委員も2人入れ替わり、新たな気持ちで、分かり易い紙面作りを心がけたいと思います。

9月定例会では、自民党権下での経済対策として、大型の補正予算が組まれています。しかしながら、民主党権となり、財源である国の補正予算の見直しが始まっています。生産者から生活者に視点を変えた施策が地方へどのような影響を及ぼすか不透明な部分があります。

諸々の施策を進めて行く中で、その根底には利他の精神に基づくものでなければならぬと、先般、ある首長よりそういった思いを聞いたところでした。

修證儀にも、自未得度先度他とあります。その心を味わい心がけたいと思います。

「自らは未だ得ていなくても、まず先に他に得させてあげる」



井下 記